

鎌倉おもちゃ屋物語

くろすかすきよ

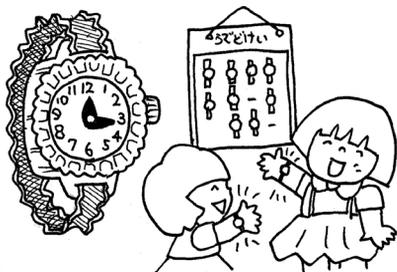
その12

面駄玩具の紹介と
新米おもちゃ屋の
どたばたエッセイ!

おもちゃの腕時計、知っていますか？
私が日参していた昔の駄菓子屋には
ボール紙に糸で留められてズラーっと
ぶら下がっていて、かわいいので女の
子たちがよく買っていました。私も
たびたび買っていました。

長針と短針はくっ付いていていつも3時。

リュースを回すと3時のまま針がくるくる回るんです。ブリキのボディは爪を
曲げて留めてあるだけなのでそれを開くと、中にはリュースと針の連動の簡単
な仕組み。私は腕にはめずにいつも分解してそれを確認して楽しんでいました。
大人になってから町の中古おもちゃ屋で古びた昔のものをいくつか見つけ、懐
かしくて全部買って、さすがに劣化していてもう腕にはめられる状態ではない
ので、お店では一つずつ箱に入れて鑑賞用、お宝値段で売っています。



こんな魅力の腕時計のおもちゃは、
もう駄玩具屋の店先から消えました。

理由は？「大人が腕時計をしなくなったから」。

子どもはおもちゃで大人のまねごとをして楽しめます。

腕時計をするのはかっこいい大人の象徴……だったのに。

今の大人は時間をスマホで見ます。ロレックスやGショックなど自慢するための
高級時計以外、大人の腕からほとんど消えた腕時計、子どもたちの憧れでは
なくなったのでしょう。



それから電話機。

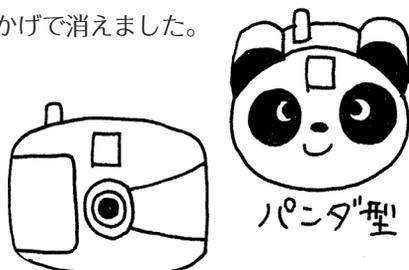
両側が丸いバーベルみたいな形の受話器を
耳と口に合わせて当てるとき、ピョーンと伸びる
コイル状のビニールコード。ダイヤルの数字の穴に
指を入れて回して指を抜くと、ダイヤルは元に戻り
ながらジリジリと鳴ります。1はすぐ戻ってジリッ。
9や0だと大きく戻ってジリリリリ……。『もしもし』と
言うとき自分の声を受話器の穴から耳に大きく響きます。



黒須和清 1955年東京生まれ。横浜在住。
洗足こども短期大学教授として手作りおもちゃや人形劇
を教えるかたわら、ペーパークラフトや執筆活動、研修
会講師の仕事などで忙しい。

この一連の操作の中に子どもの感性を刺激する面白い現象がいくつかあるでしょうか。それらがすべてなくなって、真っ平らのタブレットの面に触れるだけで通話する。なんて味気ないんでしょう。スマホ電話はおもちゃになりません。子どもたちの電話への興味もスマホのおかげで消えました。

そして……先日店に来た親子、
3歳ぐらいの女の子を連れて
お店でおもちゃを楽しんでいました。
「あーこれ懐かしい！」



デジカメ型

パンダ型

ママが手にしたのはカメラのおもちゃ、
のどきながらシャッターを押すと
中で動物の写真が次々変わります。
ママと連れママ友、大人2人は嬉々として
のぞいて楽しんでいました。そして娘に
「これ面白いよ、見てごらん」と手渡すと……。



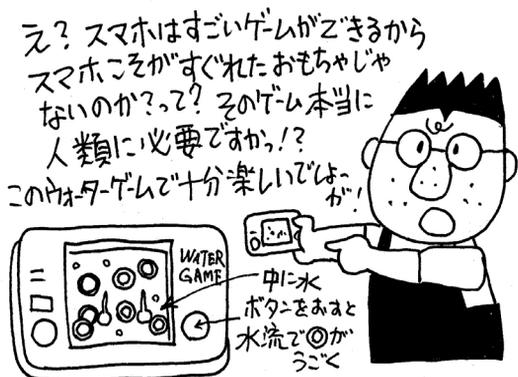
その子は受け取ったカメラを両手で持って
自分の胸の前あたりでカシャカシャとシャッター押すんです。
キョトンとして「何が面白いの？」といった顔。
そう！今、カメラはのぞかなくなったんですよ。撮りたい画像が映るから、
顔からは離して相手に向けるだけで写真が撮れる。その子は親がカメラをのぞ
いて写真を撮る姿なんか見たことなかったんです。

なんでも簡単にできるように開発する。いろんな機能を全部一つに盛り込む。
便利なのでしょうが、そのおかげで子どもの興味や憧れ心を刺激するおもちゃ
にしたときの魅力がどんどんなくなっていく。これ正しい進化ですか？ 時計も
電話もカメラも昔のままでよかったんじゃないですか？



おこっ
ますね

使いこなせない
くやしさを
怒りに
かえとる



え？ スマホはすごいゲームができるから
スマホこそがすぐれたおもちゃじゃ
ないのか？？？ そのゲーム本当に
人類に必要ですか！？
このウォーターゲームで十分楽しいでは
ないか！

中に水
ボタンをみると
水流のなが
りか
うごく